

【報道関係各位】

“音”に着目し、視覚と聴覚でモネの作品を体感する！

## 「じっくり／JIKKURI 04 きてみる」、4月1日(水)から実施

2015年4月1日(水)～2015年9月27日(日) / ポーラ美術館(神奈川県・箱根)

ポーラ美術館(神奈川県・箱根)では、2014年4月から、展示方法や鑑賞ツールを工夫し、‘じっくり’作品をお楽しみいただくプロジェクト「じっくり／JIKKURI」に取り組んでおります。本プロジェクトの第4回目として、2015年4月1日(水)から2015年9月27日(日)まで、「じっくり／JIKKURI 04 きてみる」を実施します。

「じっくり／JIKKURI」は、‘知識ではなく、感性で作品に向き合う’をコンセプトに、新しい作品の見かたをご紹介していくプロジェクトです。

第4弾となる今回は、クロード・モネ《バラ色のボート》を題材に、音をテーマにとりあげます。

### ◆視覚に聴覚を加えて、より臨場感を感じる鑑賞を提案

今回の「じっくり」では、絵画の鑑賞に音の要素を加えることで、鑑賞者のモチーフに対する想像力を広げることを目的としています。

環境音楽家・小松正史氏監修による、木々のざわめきや、水が流れる音、オールを漕ぐ音など、《バラ色のボート》から着想を得た音を流すことで、鑑賞者が意識していなかった絵画のモチーフや、描かれていないものに気付くきっかけを提供します。

また、鑑賞者の立ち位置によって、聴こえる音を変えることで、絵画の空間の広がりを感じさせ、豊かな臨場感とともに鑑賞いただける環境を目指しました。



クロード・モネ《バラ色のボート》  
1890年 ポーラ美術館

### 【展示構成】

#### ①「耳の体操」

絵画の鑑賞に入る前に、まずは紙をめくる「耳の体操」を通して、耳の感覚を研ぎ澄ます準備をします。これを通して、普段は気に留めない「紙の音」に気付くことができます。

#### ②“音”とともに絵画を鑑賞

ワークショップ「耳の体操」の後、鑑賞に入ります。コーナー全体で聴こえる鳥のさえずりや水の流れる音と、特定の場所でしか聴こえない木々のざわめきやオールを漕ぐ音と共に作品を鑑賞いただきます。

### ◆クロード・モネ《バラ色のボート》展示風景



展示室内の立つ位置によって、聞こえる音が変わります

・音響監修：小松 正史（こまつ・まさふみ）氏プロフィール

環境音楽家・効果音デザイナー・京都精華大学 人文学部 教授・博士（工学）。1971年、京都府宮津市生まれ。大阪大学大学院（工学研究科・環境工学専攻）修了。音楽だけではない「音」に注目し、それを教育・学問・デザインに活かしている。学問の専門分野は、聴覚生態学と音響心理学。BGM や環境音楽を制作し、ピアノ演奏も行う。これまで手がけたプロジェクトは、京都タワー、京都マンガミュージアムなど。著書は『みんなのできる音のデザイン』（ナカニシヤ出版）、『サウンドスケープのトビラ』（昭和堂）など。ピアノアルバムも数多くリリースしている。

小松正史ウェブサイト：<http://www.nekomatsu.net>

### 「じっくり/JIKKURI」とは…

さまざまな展示方法や鑑賞ツールを提案し、より深く、自由に、「じっくり」と美術を楽しんでいただくきっかけを作り出すプロジェクトです。



前回の展示（2014年9月～2015年3月）では「光」をテーマとして、ピエール・ボナールとクロード・モネの絵画作品にあてられた光の種類による、絵画の見え方の変化を体感する展示を実施しました。

### ■企画展「セザンヌ —近代絵画の父になるまで」

「セザンヌはわれわれ皆の父親のような存在でした」という言葉をピカソが残したように、セザンヌは20世紀の芸術家に多大なる影響を与えた画家として知られています。当館が収蔵するセザンヌ作品9点を含む21点のセザンヌ作品に、印象派のモネやピサロからキュビズムのピカソまで、セザンヌにゆかりの深い画家たちの作品を加えた53点の作品を展覧し、「近代絵画の父」になるまでに、セザンヌがいかに歩みを進めたのかを検証します。



ポール・セザンヌ『砂糖壺、梨とテーブルクロス』1893-1894年 ポーラ美術館蔵

※会期中無休

### ■ポーラ美術館について

ポーラ美術館のコレクションは、ポーラ創業家二代目の鈴木常司（1930～2000年）が40年以上にわたり収集したコレクションです。そのコレクションは印象派を中心とした西洋絵画、日本の洋画、日本画、東洋陶磁、古今東西の化粧道具など約9,500点を数えます。「箱根の自然と美術の共生」をコンセプトに、周囲の環境に配慮し、森に溶け込むような設計がされているほか、2013年にオープンした、国立公園内という立地を生かした約670メートルの遊歩道では、森林浴が楽しめます。



【住所】〒250-0631 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原小塚山 1285

【電話】0460-84-2111

【開館時間】9:00～17:00（入館は16:30まで）

【休館日】年中無休（展示替のため臨時休館あり）

【入館料】大人1,800円、シニア割引（65歳以上）1,600円、大学・高校生1,300円、中・小学生700円

※料金はいずれも個人料金、消費税込み ※中・小学生は土曜日、入館無料

【ホームページ】<http://www.polamuseum.or.jp>

### ■報道（広報写真・取材等）に関するお問合せ先

ポーラ美術館 広報事務局：副島、後藤、小椋、三井

TEL 03-3575-9823 / FAX 03-3574-0316 / メール [polapr@kyodo-pr.co.jp](mailto:polapr@kyodo-pr.co.jp)